

さんのへ 議会だより



新生児へ町から絵本をプレゼント
(写真は小野千穂さん、陽咲ちゃん)

第161号

平成26年8月26日発行
青森県三戸町議会

ページ

- 2 軽自動車税 7,800 円→ 10,800 円に
- 4 3 議員が一般質問
- 7 追跡～あの質問はどうなった？
- 10 議員研修 道州制を学ぶ

軽自動車税が増税

自家用乗用車は1万円超に

第456回定例会を平成26年6月6日から11日にかけて開き、人事案1件をはじめ、全7件について審議し、すべて可決しました。



トラクター増税 1,600円から2,000円に

※軽自動車税の主な改正

四輪

・農耕用小型特殊	1,600円	→	2,000円
・自家用貨物	4,000円	→	5,000円
・自家用乗用	7,200円	→	10,800円

二輪

・原付 50cc	1,000円	→	2,000円
----------	--------	---	--------

議案

○町税条例の改正
(町長専決処分、全会一致にて承認)

・軽自動車税の引き上げ。
(※左記参照)

・国税として新たに創設された「地方法人税」の税率が4・4%となったことから、法人県民税と法人町民



1.5倍となった自家用軽四輪

税の税率合わせて4・4%引き下げる。

・耐震基準を満たした新築住宅などの固定資産税が減額となる。減税を受けるための申請制度を規定。

・汚水処理施設など、特定設備の固定資産税の改正。

質疑

軽自動車税収入 どれだけ増える？

越後議員

農家が使っている軽トラツク、スピードスプレーヤー、トラクターが増税となるが、町の税収はどれだけ増えるのか。

税務課長

トラクターなどの農耕用作業車では約47万円の増収となる。(軽自動車税全体では約170万円の増収)

耐震住宅の減税 どう運用する？

山口議員

新築住宅の場合は、耐震診断の基準を当然クリアしたもので設計し、建築する。法改正の内容について事務上どのように運用していくのか。

税務課長

新築住宅のほか、住宅の耐震リフォームをした場合も減税対象になる。耐震診断の結果とともに申請していただく流れになる。

○国保条例の改正
(町長専決処分、賛成多数にて承認)

・国民健康保険税額の上限を4万円引き上げ、上限額81万円とする。
・軽減世帯の対象を拡大。

上限額4万円増 町民への影響は

大向議員

4万円の増税は納める側にすれば大変な金額。課税額の上限額を納めている世帯はどれだけか。

税務課長

25年度は、課税した2210世帯のうち64世帯が課税上限額を納めている。

反対討論

大向議員

国保税4万円の増税は大変厳しいもの。消費税増税の中、住民は生活が大変な状況であり、反対する。

賛成討論

越後議員

上限額を引き上げる一方、中低所得者への税額の軽減を拡大している。負担の公平を図るための改正案であり、賛成する。

賛成多数により、承認

(賛成10、反対2)

三戸学園グラウンド いよいよ着工へ

○小中一貫三戸学園

屋外運動場工事契約
請負者 株式会社田名部組
契約額 3億2400万円
(全会一致にて可決)

・グラウンド、野球場、テニスコート、相撲場などを整備する。

質疑

工事時に発生する
土ぼこり対策を

日ノ澤議員

工事現場に近い桐蔭地区にある協和合成(株)では精密機械を扱っており、ほこりを嫌う業種である。

工事の際の土ぼこりを減らすよう対策を講じるべきと思うがどうか。

教育委員会事務局長

工事車両が通行するときには徐行をし、散水車で水をまきながら工事を進め、万全な対応をする。

三戸学園運動場には
400mトラックを

大向議員

運動場には400mトラックの設置を望む声があるが、計画はどうなっているのか。

教育委員会事務局長

陸上、サッカーなど多目

的に使える運動場を計画しており、400mトラックとしても使える。

坂本議員

入札により町外業者が工事を実施することとなったが、町内外でどれだけの業者が入札を申し込んだのか。

教育委員会事務局長

入札を申し込んだ15社のうち、町内業者は5社。その5社のうち1社は入札辞退という状況であった。



運動場整備が進行中

○旧三戸中学校の

解体工事契約
請負者 株式会社山田組
契約額 1億7452万円
(全会一致にて可決)



旧三戸中学校は解体に

質疑

旧三戸中解体後の
土地利用は？

山口議員

校舎解体後の土地の利用方法について、活用計画案はあるか。

教育委員会事務局長

教育委員会での利用は考えていない。町の総合的な振興の観点から今後考えられていくものと思う。

○平成26年度一般会計

補正予算
6514万円の増
(計63億6337万円に。
全会一致にて可決)

質疑

宝くじ助成金
採用決定はどこで？

佐々木議員

宝くじコミュニティ助成事業を申請した団体数は。また、どのように採用、不採用が決定するのか。

総務課長

大舌町内会のほか、1町内会から申請があった。町が申請を受け、県を通じて財団法人自治総合センターへ提出する。そこで採択か否かが決定する。

その他の議案 (全会一致にて可決)

○手数料徴収条例の改正
・屋外広告物の表示、届出の許可についての改正。

○小中一貫校外構工事契約
請負者 北建設有限会社
契約額 7203万円
・駐車場からの歩道整備、野球バックネット設置、体育館周辺の舗装、校舎中庭の人工芝張り替え、など。

○人権擁護委員の推薦への同意

工藤 稔 氏



根立 朋子 氏



一般質問

山口 菊男



地域包括ケアシステム

高齢者の暮らし支援体制は？

Q 福祉の充実を図るため、住まい、医療、介護などの生活支援サービスを一体的に提供する「地域包括ケアシステム（※）」が始まる。

① どこで実施されるのか。その拠点は。
② 元気な高齢者が働くための支援体制は。シルバー人材センターの組織づくりによる支援も一案だと思うがどうか。

③ 昨今、介護職員の低賃金、高い離職率など、人員不足が問題視されている。町が介護事業所の運営について意見をしていくことも必要ではないか。
④ 在宅医療のための医師や看護師の確保、24時間体制での医療連携が必要になる。十分な対応ができるのか。
⑤ 高齢者宅への悪質業者の訪問など、防犯の観点での見守り活動の工夫、充実が必要であると思うが、どう対応していくのか。

※地域包括ケアシステムって？

厚生労働省が推進する高齢者支援制度です。次の点について、各市町村独自で、高齢者へのトータルな支援をしていく体制を整備することとしています。

- ① 住 ま い・・・自宅、高齢者向けのサービス付き住宅
- ② 医 療・・・病院
- ③ 介 護・・・介護施設への通所や入所、在宅での介護サービス
- ④ 生活支援・・・配食サービスや見守りなど
- ⑤ 介護予防・・・老人クラブや町内会、ボランティアなどの参加により介護状態になることを防ぐ

A 竹原町長

① 地域包括ケアシステムの拠点は、役場健康推進課となる。

② 高齢者だけでなく、幅広い世代がともに活動できるように団体の育成も視野に入れるべき。高齢者は、それぞれ自分でできる範囲で仕事や活動をしている。生涯現役で仕事を続けることが一番の理想ではないかと考える。

健康推進課長

③ 国では、介護従事者の待遇改善、労働力の確保について検討しているところである。各介護施設の業務に町が介入することはできないと考える。

④ 24時間体制での見守りを行うには、対応するためのオペレーターが必要になる。運営する側として、どれだけのニーズがあるか調査していきたい。

⑤ 民生委員や、社会福祉協議会に委託している「ほのぼの交流員」による見守り、郵便局などと協定を結んだの安否確認など、体制は整備されてきた。要援護

者に対する「見守りマップシステム」も導入しており、今後さらに充実に向けて検討していきたい。

ボランティア

教育の推進を

Q 子どもたちの資源回収運動、介護施設への訪問などが行われているが、奉仕の精神を学び、また福祉への理解を深める大変良い機会である。

今後どのように取り組んでいく考えか。

A 友田教育長

道徳、総合学習

特別活動を融合した当町独自の教科である「立志科」でボランティア教育が行われており、4年生は老人ホームへの訪問、地域の高齢者との交流を行っている。

PTAとともに活動する資源回収をこれまで行っていたが、春まわりに城山公園の清掃を行うなどの新たな取り組みもある。社会福祉協議会の活動への参加など、積極的にボランティア教育を推進していく。



三戸小児童とPTAによる資源回収



介護保険制度の改正 要支援者へのサービス低下は？

Q ① 国会では現在、第6次介護保険制度の改正について審議されている。現在の知りうる範囲で、どう改正されるのか説明いただきたい。

② 要支援1、2と判定された方への訪問介護サービスなどが廃止になるのでは、という不安がある。

また見守り、配食、緊急対応が各自治体まかせになることだが、町の今後の対応はどうなるのか。

③ 介護サービスの利用料の自己負担が1割から2割に引き上げられ、住民生活に影響を及ぼすものと思う。

A 竹原町長

① 介護保険料の上昇を抑え、また自己負担を1割から2割へ引き上げる内容について国会で審議中となっている。

② 要支援者向けのサービスは廃止されない。

見守りや、配食サービスなどは、全国一律ではなく、各市町村がその地域の特性、実状にあわせて生活支援ができるものとなる。

竹原町長

③ 介護サービスの利用者が増えているのも事実である。町としては、できるだけ介護を必要としない元気な高齢者が増えるよう施策を講じている。

町営住宅入居者へ 整備計画を示せ

Q ① 町営住宅の整備に向けた長期計画の内容は。

② 各団地の道路や側溝が傷んでいる。改善に向けた計画を入居者に示すべきと思うが、町の対応は。

③ トタンの屋根が錆びて



雷平町営住宅

雨漏りしている住宅もあり、団地ごとに修繕計画をもつて対応していくべき。

A 竹原町長

① 細久保、城ノ下団地は廃止、箸木山、梨ノ木平、雷平、遙迎寺長根、久保の5団地は建て替えを実施する。優先順位、財政状況をみながら進めたい。

建設課長

② 全面的な道路舗装、側溝敷設は予算上困難。町では、道路の部分的な補修をするなど、入居者からの苦情に随時対応していく。

③ 住宅の老朽化により、雨漏りのほか、壁、玄関戸の不具合などについての苦

情も届いている。現状は個別に対応しながら、早期に建て替え計画を実施したい。

河床を掘削し 洪水を防いで

Q ① 熊原川の増水対策として、関根川原から留ヶ崎までの河床掘削をする必要があるのでは。

② 大雪時には、大春工業付近から重機、ダンプによる川への排雪が行われたが、堤防が傷むなどの影響はないか。

A 竹原町長

① 県の事業によ



関根川原地区の河川改修

り、川守田地区では約1kmにわたる川岸の整備、関根川原地区では流量不足の解消のための河川改修が行われることとなっている。

建設課長

② 少なからず影響はあると思う。今後は町有地を雪捨て場にするなど、豪雪時の排雪場所の確保について考えていきたい。

国道4号沿い 不法投棄への対応は

Q 沼尻地区の国道4号沿いに、ペットボトルや家電などが不法投棄されている現場があるが、土地所有者への対応は。今後放置されていくのか。

A 竹原町長

平成20年から土地管理者に対し、県、三戸警察署、町の3者で再三撤去を求めてきたが依然として撤去されない状態にある。今後は罰則の適用も考慮し、より厳しい対応をする。



三戸町が消滅する？ 進む人口減少 歯止めをかける策は

Q 日本創世会議（座長・増田前総務大臣）から人口減少についてのデータが発表された。

それによると、人口減少により2040年には県内市町村の8割が消滅するという衝撃的なもので、三戸町も含まれており、重要な課題である。

- ① 郡内町村や八戸市、おいらせ町と定住自立圏を形成しているが、圏内の市町村長は、人口減少についてどう認識しているのか。
- ② 定住に向けた住居対策をどう展開してきたか。



冷水町営住宅

③ 保育所など、保育環境の将来について、再編など今後の方針は。

④ 女性が働ける環境づくり（男性の育児参加など）に向けた整備はどう進めているか。

⑤ 農業後継者対策は。また、かつて町では結婚相談員制度を行っていたが、その実績はどうだったのか。

⑥ 新しく起業する方への町の支援策はどのように行われているか。

⑦ これまで町が行ってきた人口流出抑止策は効果があつたとみているのか。

A 竹原町長

① 市町村長は、郡内で人口の引っ張り合いをするのではなく、地域一帯が活力あるものになりたいと努めている。

② 町内に下水道を整備した。また町営住宅については住宅の建て替え計画を作り、準備を進めている。



どうなる？今後の保育方針

③ 今後の幼稚園、保育所などの環境や、子育て支援策について、子ども・子育て会議で審議しており、その結果を踏まえ、計画を作る予定である。

④ 講演会の開催、ママパパフェスタへの応援など、子育て支援活動を実施し、男女共同参画について理解を深めていただくよう努めている。

⑤ 国の施策である青年就農給付金事業により、今年度は9人が就農している。

農業委員会事務局長

平成13年から6年間、20

人の方に結婚相談員を委嘱し、独身者へのアンケート、相談を受けるなどの活動を行った。結婚に至った例は1組となっている。

竹原町長

⑥ 地域産業担い手キャリアアップ事業により人材育成を図っており、起業への相談があれば、国や県の助成制度を紹介している。

⑦ コミュニティバスの運行、光ケーブルの整備、小中一貫三戸学園の整備をしており、確実に生活環境は向上し、有効であったと判断している。

男女ともに活躍する社会づくり

Q 今年4月に三八地域男女共同参画ネットワークが設立された。

① この組織の設立目的はなにか。

② この設立総会に出席したが、参加者は女性のみ。男女両方が出席してこそ本来に必要な議論ができると思うがどうか。

A 竹原町長

① 男女が共同で参加できる社会づくりを目的とした組織。講演会やワークショップ、イベントを開催する予定で、その活動については三八地域の各市町村が随時広報で周知することとしている。

総務課長

② 広報2月号に参加者を募集し、男女ともに呼びかけたが、結果的に当町からは女性のみ出席となった。今後も男性にも声がけをしながら進めていきたい。



議員は、町政をチェックし、住みよい町づくりのため、議会で質問や提案をしています。その結果がどうなったのか調査してみました。

消防団員の 待遇改善を

越後議員

岩手県八幡平市の消防団員の報酬は当町の2倍。待遇改善をし、団員増に努むべき。

総務課長

三戸郡内で統一しているが、前進できるよう検討していきたい。

(平成24年3月予算委員会)

・消防団員の待遇改善を図るため、年報酬をアップ。
(平成26年3月議会で町長が提案、可決)

消防団員の年報酬の改正

団 長	45,800円→52,600円
副 団 長	34,100円→39,500円
分 団 長	22,400円→25,900円
副分団長	17,800円→20,700円
部 長	15,200円→17,300円
班 長	14,100円→15,100円
団 員	12,900円→13,700円



勇壮な消防団観閲式での行進

子どもの入院費 無料に

山口議員

子育て支援のため、保育料無料化、中学生までの医療費無料化を検討していくべき。

竹原町長

少子化対策のため、各分野で連携を取り、前向きに検討したい。

(平成23年9月議会
一般質問)

大向議員
子どもの医療費無料化に取り組む自治体が増えていく。当町でも導入を。

住民福祉課長

約1500万円の予算が必要。財政担当課と協議をしていく。

(平成24年3月議会
一般質問)

山口議員

子どもの医療費の無料化への検討状況は。

住民福祉課長

県内では半数の自治体が医療費すべて、あるいは入院費の無料化を図っており、保育料軽減と併せて検討したい。

(平成25年12月議会
一般質問)

追跡

役場スロープ 手すり両側に

大向議員

役場の二日町側通路のスロープの手すりが片側のみに付いているが、両側に設置する必要があるのでは。

住民福祉課長

これまでその要望はなかったが、調査検討したい。
(平成24年9月議会
一般質問)



平成26年3月、両側に手すりが備えられる。

商品券の発行で 活性化を

山口議員

商業活性化策として、(平成21年に行った)プレミアム商品券の発行を再び実施する考えは。

総務課長

商工会、スタンプ会から商品券発行についての要望があれば、検討したい。
(平成24年9月議会)



プレミアム商品券販売のようす

商工会がプレミアム商品券を販売。(平成25年12月)

○乳幼児医療費条例が改正
・子育て世帯の負担軽減のため、中学生までの入院費を無料にする。
(平成26年3月議会で町長が提案、可決)

常任委員会

調査レポート

総務文教常任委員会

議員は3つの常任委員会のいずれかに所属しており、各委員会は議会の閉会中に担当分野について調査しています。

小中一貫教育 不登校生が減少

6月2日、総務文教常任委員会は、町内小中学校の管理運営状況について調査しました。



杉沢小中学校



教育委員との合同調査を行いました
(写真は三戸小学校の授業のようす)

〔調査箇所〕

・町内全小中学校

〔調査結果・意見〕

・小中一貫校グラウンド整備工事、旧三戸中学校解体工事につき、騒音や工事車両通行における安全面への配慮など、施工業

者と十分な協議を行い、実施を。
・小中一貫教育が導入され、不登校児童生徒が激減しており、良い傾向にある。
・各学校の整備要望に対する常任委員会の意見については下表のとおり。

	教育委員会で要検討としているもの	総務文教常任委員会の意見
三戸小 三戸中	・水飲み場床マットの設置 ・学習センター（会議室）のエアコン設置	・職員会議、保護者会議など、大人数が利用できる部屋のニーズが高い。学習センターの有効活用に向け、空調整備を進める必要があると思われる。改善に努めていただきたい。
斗川小	・電子黒板の設置 ・校舎内廊下照明スイッチの増設 ・すべり台の新設 ・業務用クリーナーの購入	・電子黒板は、三戸小中では全教室に設置済み。使用頻度をみながら、平等性をもった対応を。 ・すべり台は低学年に人気のある遊具。修繕または新設を検討していただきたい。
杉沢小 杉沢中	・特別教室や廊下への網戸取り付け（スズメバチ対策） ・保健室や教室カーテンの取り替え ・財務会計システムの設置	・ハチ対策につき、現在は市販のネットを窓に貼って応急対応している状況。普通教室には網戸が備えられたが、今後も計画を持って校内への設置を進めていただきたい。 ・児童生徒数の減少に伴い、学校事務職員の減が想定されていることから、財務やその他の事務の分担など、学校と密に協議をしていただきたい。

民生商工常任委員会

午後診療の開設で 患者数の増を

5月20日、民生商工常任委員会は三戸中央病院の管理運営状況について調査しました。

〔調査箇所〕

・三戸中央病院
(主に現在空き病棟となつて
いる2階病棟)



会議のようす



病棟内を調査

〔調査結果・意見〕

・機器の購入を抑制するなど、経費節減に努めている。患者目線に立ち、待ち時間短縮に向けた電子カルテの導入、午後診療の開設を検討していただきたい。

・療養病床の導入については、病院関係者が一丸となって協議し、経営改善に取り組んでいただきたい。

建設農林常任委員会

台風被害の復旧 春までに完了を

5月9日、建設農林常任委員会は、町道の管理、農作物の生育状況について調査しました。

〔調査箇所〕

・町道(町内全域)
・農作物(りんご(泉山)、葉
たばこ(斗内辻ヶ平)、にんに
く(斗内松山))



葉たばこ生育調査のようす



町道の管理状況を調査

〔調査結果・意見〕

・農作物の生育状況は良好である。

・町道は適切に管理している。

台風被害箇所は、農業に関連した部分を優先復旧しており、農作業に支障がないよう対応をしていた。

三戸学園への 議会視察相次ぐ

小中一貫三戸学園が先進的な取り組みであるとして、石川県金沢市議会(7/8)、青森県板柳町議会(7/16)の皆さんが視察のため来町しました。



金沢市議会 研修のようす



板柳町議会 現地視察のようす

議員研修会 開催される 道州制、畜産振興を学ぶ



会場のようす

東京大学名誉教授

大森 彌氏

(概要)

・政令指定都市などの大都市の首長は賛成派が多いが、そのほかは足並みがそろっていない。全国町村議会は反対の立場。
・現在の47都道府県を10州に区切るが、それには、市町村合併が不可欠。制度導入は困難ではないか。

○7月10日、県議長会主催による研修会が青森市民ホール（青森市）にて開催され、県内町村議会議員が一堂に会しました。

(講演)

「道州制について」



講師の大森氏

(視察会)

階上町わっせ交流センター、階上町営牧場

(勉強会)

「八戸圏域の

畜産振興の可能性」

青森県南畜産振興協議会

会長 青野正宣氏



廃校校舎を活用した階上町わっせ交流センター

議会をネットで配信しています

議会でおこなった議員の一般質問を、インターネットで配信しています。

町ホームページ内の議会コーナーへアクセスすると、質問と町の答弁のようを視聴できますので、ぜひご覧ください。

(三戸町ホームページ)

<http://www.town.sannohe.aomori.jp/>

9月議会のお知らせ(予定)

9/3(水) 町長からの議案説明
10:00～

9/5(金) 一般質問
10:00～
・議員が45分の持ち時間内で町の施策について質問します。

9/8(月) 一般質問(予備日)
10:00～
議案審議、採決

9/9(火) 決算特別委員会
10:00～
・25年度の町の会計決算について審議します。

9/10(水) 決算特別委員会
10:00～

開会日は **9月3日** です。



Q. 議会の一般質問を毎年傍聴していますが、いつも同じ議員の質問を聞くことになっていきます。質問する議員はどのようにして決められるのでしょうか。
(傍聴席ご意見箱への投書から)

A. 特に取り決めはありません。一般質問を希望する

あとがき

▽昨年は台風による大きな被害がありました。議会も、災害に強い町づくりに取り組んでいきます。

▽最近、資源のムダをなくする循環型社会をめざす取り組みが増えてきました。

「もったいない精神」のルーツは、縄文時代にあると思います。物にも命が宿るからこそ、使えなくなつた物をただ捨てるのではなく、送りの儀式をして自然

議員は、あらかじめ開会前に質問内容を町長へ提示(通告制)し、本番を迎えます。一問一答での見応えのある論戦となっており、多くの方に傍聴していただきたいものです。

(澤田恵議会運営委員長)



に帰してきました。そのような考え方が見直されたものと思います。

3R(リデュース、リユース、リサイクル)運動の意識で、資源を浪費せず、次世代にバトンを渡すのが私たちの使命であると感じます。(山口)

平成26年8月

議会広報編集委員会

委員長 坂本 勝克

副委員長 梅田 悦子

委員 北向 敦・山口菊男

澤田 恵・館 衛